

『つなぐ鍋山安らぎの里づくり事業』だより No.5

令和7年9月

「つなぐ鍋山安らぎの里づくり実証事業（農村RMO）」につきましては、令和5年度から7年度の3か年の実証事業として取り組んできましたが、いよいよ今年度が最終年度となります。
残り半年となり、これまでの実証の評価を行いながら、令和8年度以降の取り組み方針など検討を進めていきたいと思ひます。
このたび、令和7年度の上期の実証状況についてご報告します。

1. 鍋山小学校児童による野菜作りをサポート ～ちびっこ農園（仮称）の開設～

将来の担い手確保や子どもたちの野菜作りを通じた農業への関心を深めてもらおうと、また、学校の学習に合わせ、新たな農園づくりと、野菜栽培指導を行いました。
これまでは、せっかく植えた野菜が鳥獣被害に遭うこともありましたが、今回は安全策を考慮した対策（メッシュやネット張り）をとり、「ちびっこ農園（仮称）」として開設しました。
子どもたちも関心をもってくれ、みんなで農園の愛称を考えてくれています。
この農園が地域の皆さまとのふれあいの場となればと思ひます。



2. 真空包装機導入等による新たな加工品生産への実証

農産物や食品の長期保存と新たな特産品化を目指し、真空包装機によるパック製品づくりの実証を行いました。

水煮たけのこ、お餅、イノシシ肉、大豆、干し大根、その他野菜など何でも真空化が可能で、水煮たけのこについては、共同作業で販売用として製品化し、産直ショップ等に出荷しました。

また、電気乾燥機を利用した野菜や果実の乾燥加工品作りの実証を行いました。



電気乾燥機

真空包装機



3. 休耕田を利用した野菜等の栽培、加工品づくりの実証

当地区内でも高齢化や担い手不足などから水田での米作りを止められた水田（休耕田）が多くなっています。

この休耕田で野菜等を栽培し、農用地の維持管理と新たな農産加工品の開発にかかる実証を行いました。

今年度は、大根、大豆、健康茶（カワラケツメイ）、サツマイモ、にんにくなど地区内数か所の休耕田で栽培を行っています。

大根は干し大根加工、にんにくは黒にんにく加工、大豆は味噌等の加工化、津田かぶは松江の漬物業者へ出荷などの実証を行います。

ニンニクの栽培



大豆の栽培



サツマイモの栽培



健康茶（カワラケツメイ）の栽培



4. 鳥獣害対策講習会の開催



農用地や農作物の鳥獣(猪)被害対策として、島根県東部農林水産振興センターおよび雲南市農林振興部の鳥獣害対策専門員の方を講師に招き、地区内の6カ所で、ワイヤメッシュ、電気牧柵の設置状況の点検と効果的な設置方法などの指導を受けました。
この研修会は、鍋山担い手ネットワーク協議会のメンバーを中心に地区内の方に参加をいただきました。

【主な注意点】

- 電気柵は、電線の高さ20cm、電線の太さは全て同じに、つなぎの結び目は注意、電圧は全て同じではないので本体の対角点で測定する
- ワイヤーメッシュ は、つなぎの面は外側に向ける、地面との接点はしっかり止める

5. 草刈り作業の効率化に向けたハンマー式草刈機の導入



休耕田等の維持管理(草刈)作業の効率化への実証として、ハンマー式草刈機をリース導入しました。

現在、地区内数か所で操作方法の説明会を開催しながら、実際に草刈作業を体験していただくなど、その効果を検証しており、高評価を得ています。

また、以前に当事業でリース導入した竹等粉碎機について、労協うんなんで中古物件として業者から購入されており、引き続き農用地周辺での竹の処分や、粉碎した竹粉の農用地での活用についても継続していますので、この粉碎機をご利用になりたい方は、労協うんなんにご相談いただければと思います。(躍動鍋山でも受け付けています)

6. 復活した深谷温泉の水車の披露を兼ねた「深谷温泉まつり」の開催

9月21日に地域の名所として親しまれている深谷温泉施設を主会場とした「深谷温泉まつり」を開催し、地区内外から、また温泉愛好者の皆様などたくさんの方に参加をいただきました。この祭りは、地域の魅力発信や活性化、また、温泉施設内に設置されている「水車本体および水車と連動する石臼によるそば挽き施設」などが、令和3年7月の豪雨により被災損傷し使用できない状態となっていました。令和7年3月に当事業を活用するなかで、地域の方々のご協力により完全修復・復活させたことから、その復活イベントとしても開催しました。

当日は、途中雨も降りましたが、

- ・水車と連動した石臼でのそば挽き実演
- ・中野子ども神楽上演（2回）
- ・松笠そば打ち実演、販売
- ・鍋山産野菜、特産品の販売
- ・飲み物等の販売
- ・本事業に関するアンケート

など、参加者の方からは好評をいただきました。

